

対照言語学
— 音声を中心として —
その2 中国語と日本語

桑本裕二
秋田工業高等専門学校

秋田にほんごの会学習会
2008年3月15日(土)
於ジョイナス

本発表の構成

0. 本発表の目的
1. 中国語について
2. 日本語と中国語
3. 日中対照音声学
4. まとめ

0. 本発表の目的

- ❖ 中国語の言語的知識を概観し、日本語との様々な異同について考える。
- ❖ 特に中国語母語話者にとっての日本語学習における問題点を探り、日本語教育に応用できる下地を作る。
- ❖ その考察が非中国語話者に対する日本語教育上にも応用できることを示す。

1. 中国語について

中国語の使用域と言語人口

❖ 中国語の使用域

→ 中華人民共和国(含香港)

中華民国(台湾)

シンガポール

マレーシア

インドネシア

❖ 言語人口 — 約13億(世界最多)

世界の母語人口(単位:百万人)

1. **中国語(885)**
2. 英語(400)
3. スペイン語(332)
4. ヒンディー・ウルドゥー語(236)
5. アラビア語(200)
6. ポルトガル語(175)
7. ロシア語(170)
8. ベンガル語(168)
9. 日本語(125)
10. ドイツ語(100)

The Penguin Factfinder (2005) ⁶

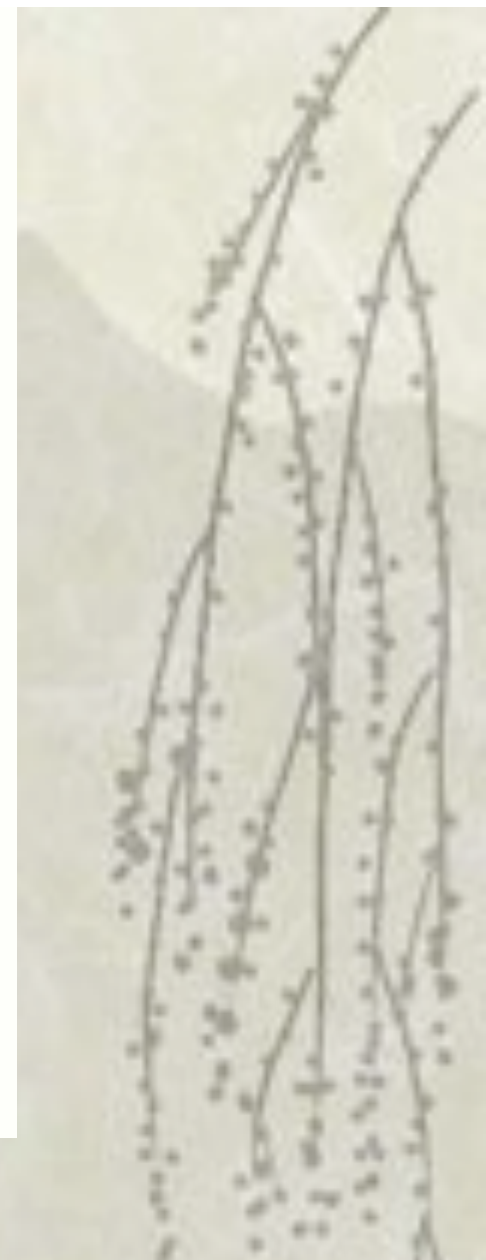
世界の言語使用人口 (単位:百万人)

- 1.中国語(1075)
- 2.英語(514)
- 3.ヒンディー・ウルドゥー語(496)
- 4.スペイン語(425)
- 5.ロシア語(275)
- 6.アラビア語(256)
- 7.ベンガル語(215)
- 8.ポルトガル語(194)
- 9.マレー・インドネシア語(129)
- 10.フランス語(129)

Time Almanac (2005)⁷

中国国内の言語事情

- ❖ 中国国内に56民族、129言語
中国語・朝鮮語・モンゴル語・チベット語・
ウイグル語・カザフ語・ミャオ語・ナシ語…
- ❖ そのうち、中国語母語とする漢民族が人口
の9割以上。



Perry-Castañeda Map Collectionより
 (http://www.lib.utexas.edu/maps/middle_east_and_asia/china_ling_90/jpg)

いわゆる「中国語」

- ❖ 中華人民共和国の首都北京をふくむ北方方言をもとにした「標準語」
 - 「北京官話」「普通話 (pǔtōnghuà)」
 - 台湾の「國語」
- ❖ 中国語使用地域における方言の多様性
 - 同一言語の変種とはとても思えないほど差異が激しい。

方言の分布

- ❖ 1. 北方方言(官話方言)→標準語
- ❖ 2. 吳方言(上海語など)
- ❖ 3. 贛方言
- ❖ 4. 湘方言
- ❖ 5. 閩方言(福建語—閩南方言・台湾語)
- ❖ 6. 客家方言(客家語)
- ❖ 7. 粵方言(広東語)

2. 日本語と中国語

文字

- ❖ 日本語 → 漢字(新字体)
- ❖ 中国語 → 漢字
 - 中華人民共和国 → 簡体字
 - 中華民国(台湾) → 繁体字(日本の旧字体)
 - 香港 → 繁体字
 - マカオ → 簡体字
- ❖ 韓国 → 漢字(韓文漢字(ほぼ旧字体に相当))

字体の比較

簡体字

对
体
东
笔
业
专

日本語新字体

対
体
東
筆
業
専

繁体字

對
體
東
筆
業
專

文法はかなり違う！

日本語： 私は、学校へ行きます。

中国語： 我去学校。
wǒ qù xué xiào

※語順・助詞…

音韻もだいぶん違う！

- ❖ 日本語 → 高低アクセント
は^ˊし(箸) / はし^ˊ(橋) / はし(端)
- ❖ 中国語 → 声調 (tone)
 - 妈妈 māma (高平)
 - 麻 má (上昇)
 - 马 mǎ (低やや上昇)
 - 骂 mà (下降)

中国語の音韻的特徴(1)

❖ 有気音(氣息音)–無気音の対立

八bā – 朋péng

东dōng – 同tóng

关guān – 宽kuān

机jī – 起qǐ

在zài – 菜cài

中国語の音韻的特徴(2)

❖ そり舌音(捲舌音)(retroflex)

中文 zhōng wén

「中国語」

操场 cāo chǎng

「運動場」

老师 lǎo shī

「先生／教師」

日本 rì běn

「日本」

3. 日中対照音声学

3.1.「か」と「が」の認識

3.2.「し」「ち」「つ」

3.3.「う」

3.4.ラ行音

3.5.日本語のアクセント体系と中国語の声調

3.1. 「か」と「が」の認識

❖ 日本語 → 無声-有声の対立

「か」-「が」 「さ」-「ざ」 「た」-「だ」
（「は」）-「ば」-「ぱ」

/k/ ~ /g/ /s/ ~ /z/ /t/ ~ /d/
/h/ ~ /b/ ~ /p/

中国語の音素対立

無気-有気対立

/p/ ~ /p^h/

/t/ ~ /t^h/

/k/ ~ /k^h/

/ts/ ~ /ts^h/

/tʃ/ ~ /tʃ^h/

/tʂ/ ~ /tʂ^h/



拼音(ピンイン)表記

b ~ p

d ~ t

g ~ k

z ~ c

j ~ q

zh ~ ch

中国語には有声音がない！

❖ 中国語のK音に関する音素対立 (() は拼音)

/k/ - [k] (g)

/k^h/ - [k^h] (k)

钢笔

[kaŋpi]

gāngbǐ

「万年筆」

看

[k^han]

kàn

「見る」

但是

[taŋsi]

dànshǐ

「しかし」

今天

[tɕint^hjən] jīntiān

「今日」

报

[pao]

bào

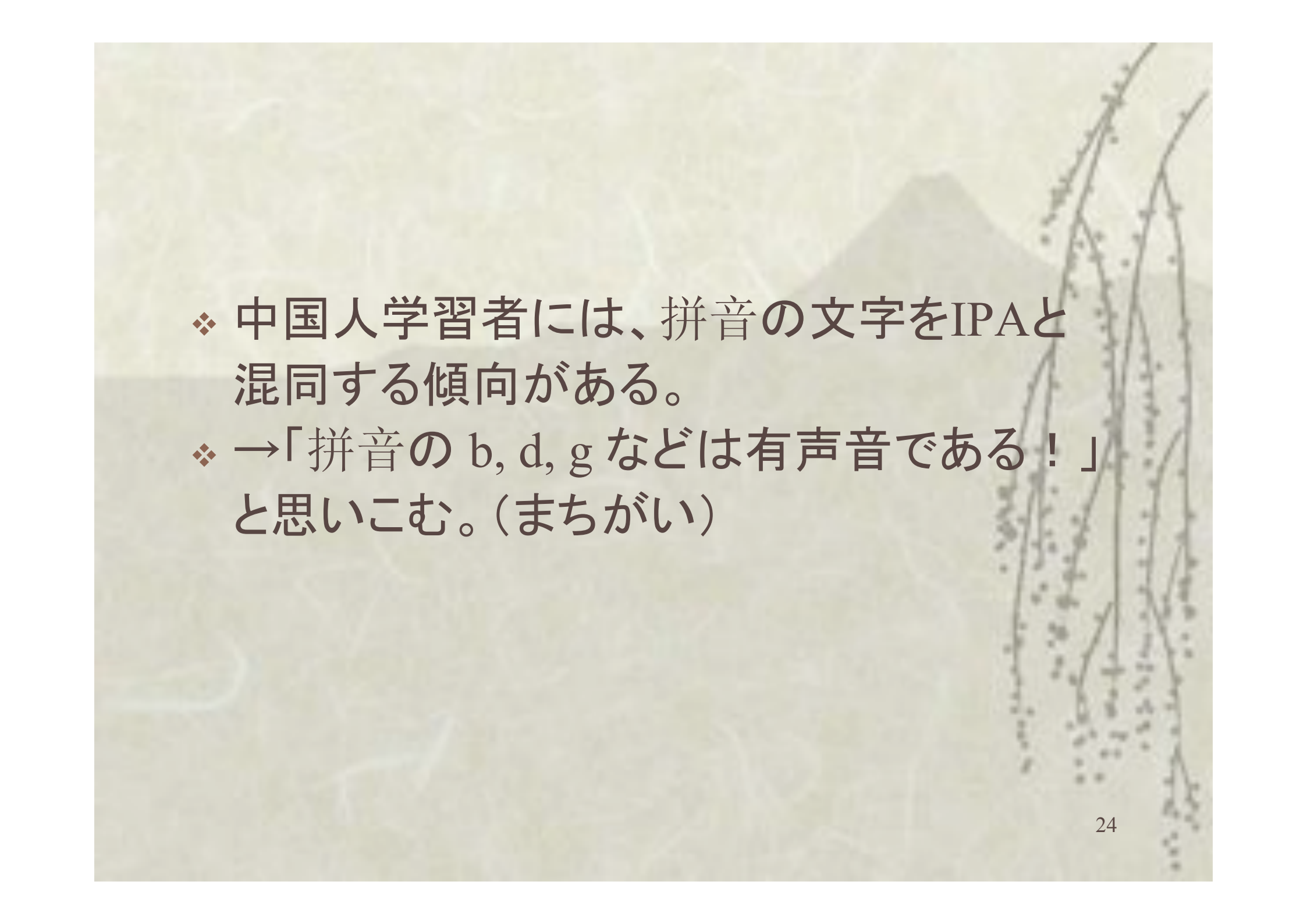
「新聞」

票

[p^hjao]

piào

「切符」

- 
- ❖ 中国人学習者には、拼音の文字をIPAと混同する傾向がある。
 - ❖ →「拼音の b, d, g などは有声音である！」
と思いこむ。(まちがい)

中国人学習者の 日本語の有声音の認識

❖ 日韓中の閉鎖音の音素対立の対応 —p音の場合—

	無声無気	有声無気	無声有気	濃音
日本語	/p/	/b/	×	×
韓国語	/p/ ([p] (語頭)~[b] (語中))		/p ^h /	/p' /
中国語	/p/	×	/p ^h /	×

桑本 (2006: 42)

桑本裕二 (2006)「調音音声学の日本語教育への導入の効果
—言語間での音韻対照をもちいて—」『東北大学言語学論
集』第15号, 35-48.

- ❖ 音素の数は同じ(日-2、中-2)
- ❖ それぞれの音素 /p/ を互いに対応させていない。

/p/ (中) → /b/ (日) /p^h/ (中) → /p/ (日)

– ← 拼音表記の影響(前述)

– ← その他の理由…

3.2. 「し」「ち」「つ」

- ❖ 日本語: し [çi]
ち [tçi]
つ [tɕu]
- ❖ 中国語: [i]が後続することによる口蓋化は固有の現象としてはない。しかし、それぞれの子音を音素として持つ。

东西	[toŋçi]	dōngxī	「品物」
鸡蛋	[tçiɬan]	jīdàn	「鶏卵」
菜单	[tɕ ^h aitan]	càidān	「メニュー」

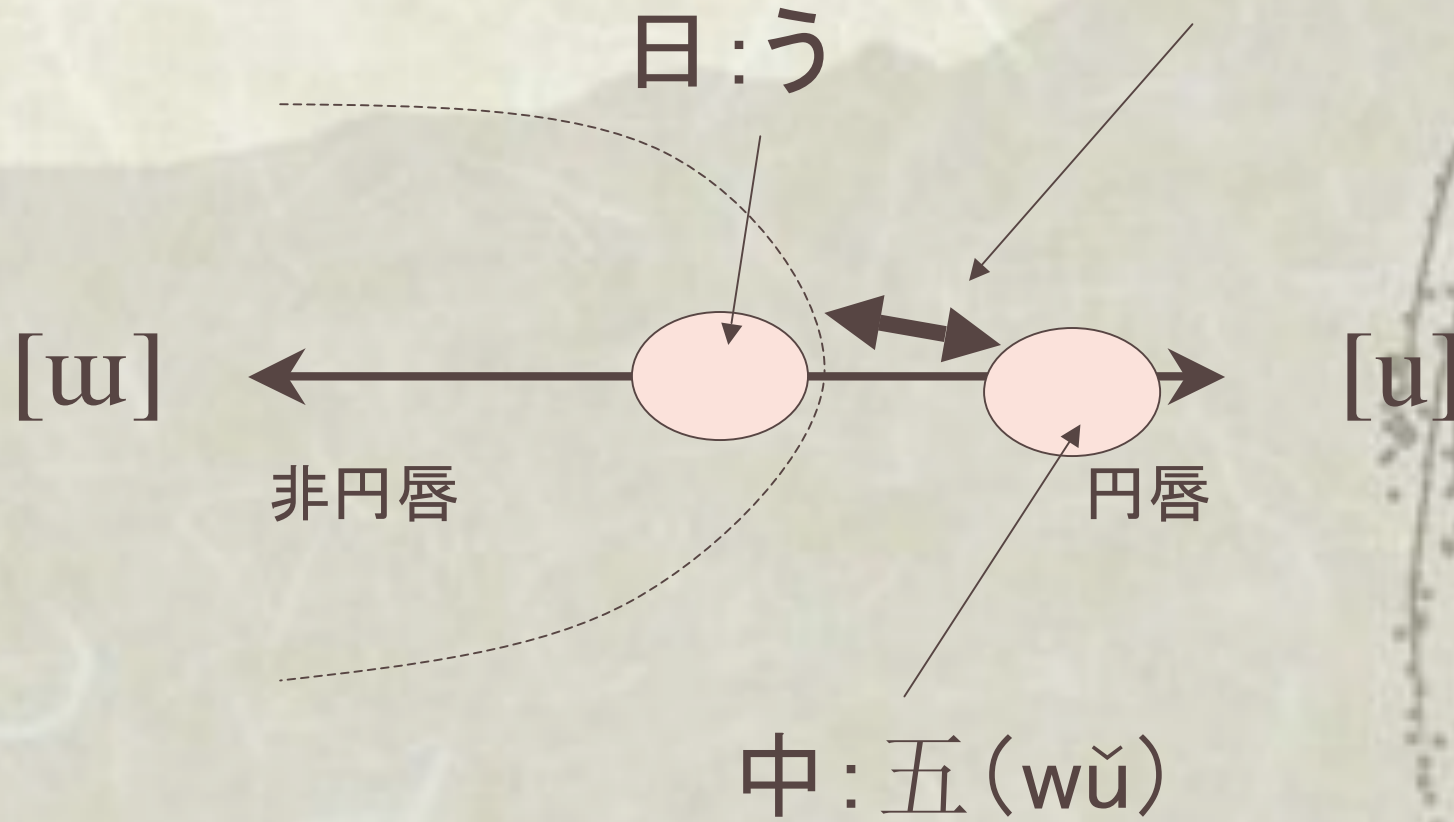
3.3.「う」

- ❖ 日本語:「う」 [u̠] ~ [u]
- ❖ 中国語:「五」 [u] wǔ

→ 中国人学習者には中国語のwǔは日本語の「う」とは異なる音声だという意識があるらしい。

(英語話者にとっての英語の [u / ʊ] の意識と同様)

異なるものとして対立しうる



3.4. ラ行音

- ❖ 日本語のラ行の子音 [r] (はじき音)
- ❖ 中国語: 拼音 l [l]
 拼音 r [ɹ] (そり舌接近音)
- ❖ 参考: 英語 r [ɹ] (歯茎接近音) ([r])

- ❖ 日本語と中国語の“r”音はかなり異なる。
→ 中国人にとってはラ行音の習得は比較的難しい部類に入る。

3.5. 日本語のアクセント体系と 中国語の声調

❖ 日本語の高低アクセント

これは私のセーターです。

これはわたしのせー たーです。

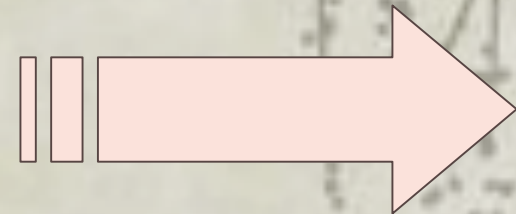
❖ 中国語の声調

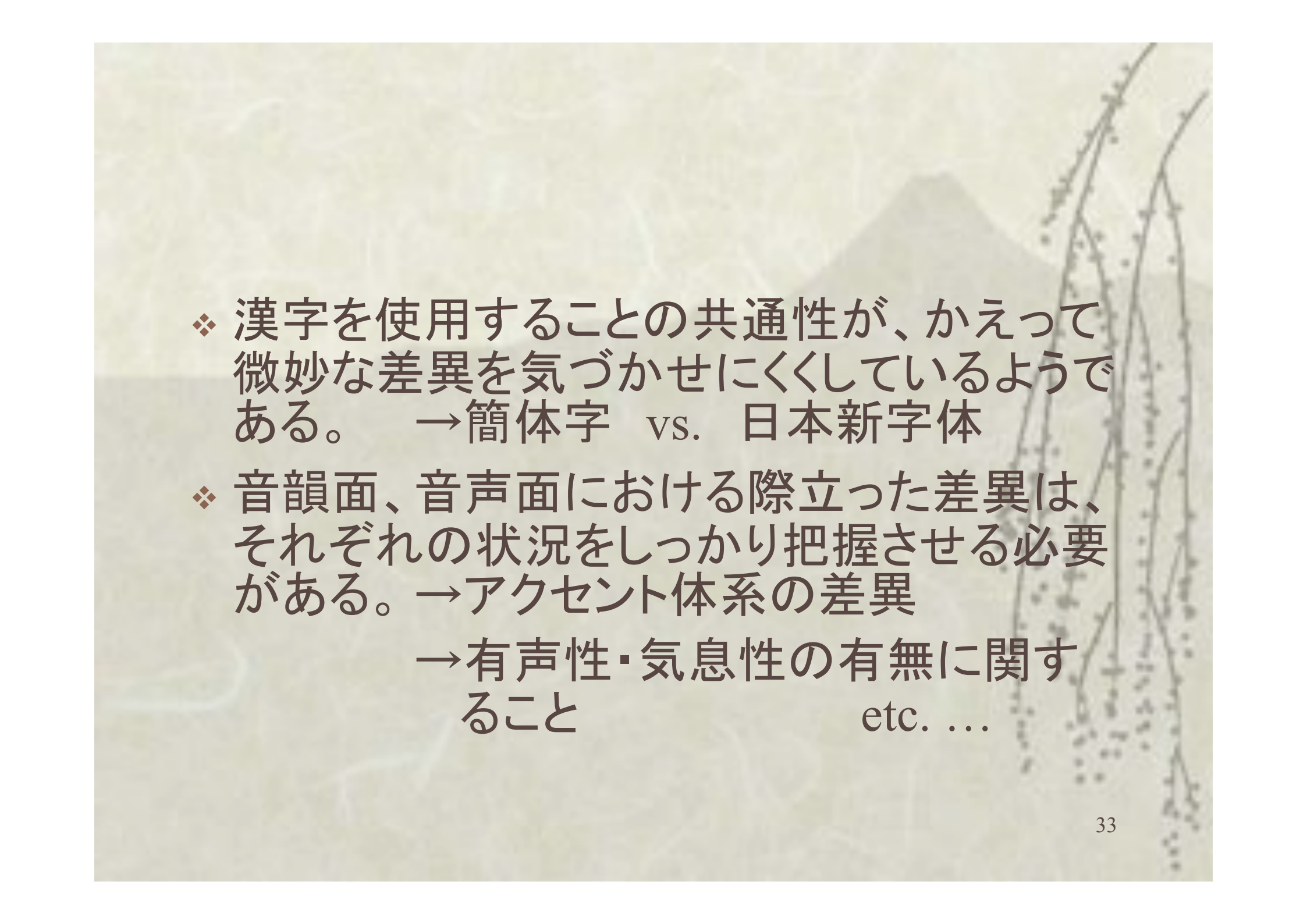
ˋ ˋˊ ˊˋ ˊˊ


这是我的毛衣。(zhèshǐwǒdemáoyī)

4. まとめ

- ❖ 中国語話者の日本語学習者は、韓国語話者とならんでその割合は高い。そのため、中国語に関する言語学的な知識、特に音声に関するものは、ひいては日本語そのものの語学教育に十分に活用できる。



- 
- ❖ 漢字を使用することの共通性が、かえって微妙な差異を気づかせにくくしているようである。 → 簡体字 vs. 日本新字体
 - ❖ 音韻面、音声面における際立った差異は、それぞれの状況をしっかり把握させる必要がある。 → アクセント体系の差異
→ 有声性・氣息性の有無に関すること etc. ...



ありがとうございました！